CCIGIT

BCP(事業継続計画)構築・運用





目次

- 01. 課題解決の背景
- 02. 経営者の責務
- 03. 目指す姿
- 04. CCIのコンサルティング
- 05. コンサルティング内容
- 06. 導入効果
- 07. 料金



01. 課題解決の背景

(1) 想定されるリスク

▶ 企業を取り巻くリスクは多岐にわたり、通常時の想定・準備が重要です。

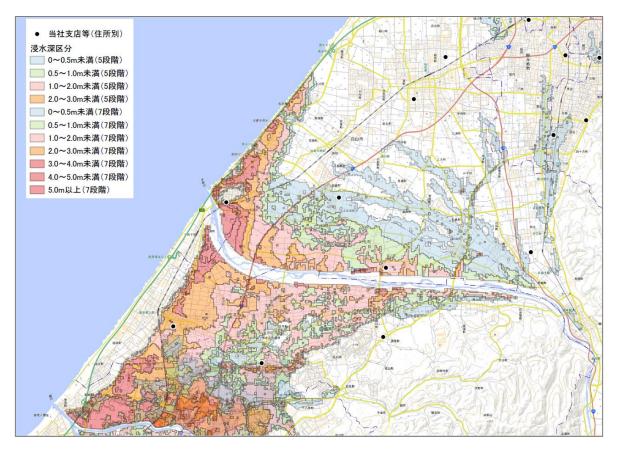
災害の種類	主な内容	事例等
自然災害	地震	東日本大震災・ <mark>能登半島地震</mark> 等
	<u>洪水</u>	小松市梯川氾濫等
	その他	津波・大雨・雪害・落雷・台風
事故	火災	石川県232件(令和4年)
	交通事故	石川県1,761件(令和4年)
	その他	停電・ <mark>断水</mark> 等
疾病	感染症	新型コロナ、新型インフルエンザ
	その他	食中毒等
システム (セキュリティ)	障害・故障	自然災害・保守期限切れ
	サイバー攻撃	標的型攻撃・ランサムウェア等
その他	戦争やテロ	海外拠点の被害、物流の混乱
	風評被害	SNSの発信等



01. 課題解決の背景

(1) 想定されるリスク (ハザードマップ)

(例) 100年に1度の規模の洪水を想定(手取川周辺)

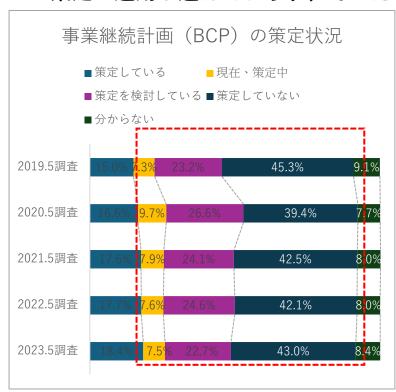


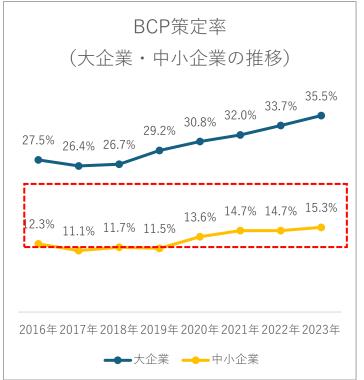


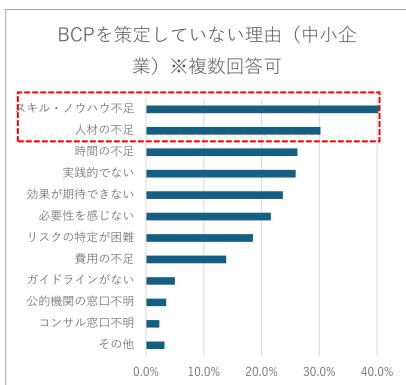
01. 課題解決の背景

(2) BCP策定・運用状況

▶ 策定・運用が進んでおらず、そのための人材不足が課題となっています。







出所:帝国データバンク「事業継続計画 (BCP) に対する企業の意識調査 (2023年) 」より当社作成



02.経営者の責務

1. お客様や社員の安全を守る

災害時、お客様や社員の安全を守ることが第一です。

2. 会社の事業を守る

災害にあってもなるべく事業を止めずに、いかに早く事業を復旧するかが重要です。

3. 顧客取引先の信用を守る

災害にあっても、顧客等との取引を維持・回復し売り上げを確保しなければいけません。

4. 社員の雇用を守る

災害に遭っても社員を解雇しないことは、経営者にとって大きな使命です。





03. 目指す姿

(1) 全体プロセス

方針立案・課題抽出

基本方針を立案 現状分析の上、課題を抽出 今後の対応を検討

計画書策定

各影響を勘案したポリシー ・事業計画書を策定

実行・見直し

定期的な訓練の実施 ポリシー・計画書の見直し



04. CCIのコンサルティング

(1) BCP(事業継続計画)の策定サポート

①基本方針の立案

BCPの策定は、「何のためにBCPを策定するのか?」、「BCPを策定・運用することにどのような意味合いがあるか」を検討し、基本方針を決めることから始める。

②重要商品・業務の検討

災害発生時には限りある人員や資機材の範囲内で事業を継続させ、基本方針を実現しなければならない。優先的に製造や販売する商品・サービス(重要商品)や業務をあらかじめ取り決めておく必要がある。

③現状課題への対応

企業が影響を受ける災害には、地震や新型コロナウィルス等、様々なものがある。災害等により会社が受ける影響を想定し、現段階の課題を抽出し、事前に対応すべき事項について対応策を検討しておく必要がある。

④実務対応の検討

避難、救助負傷者対応、安否確認等の(1)災害発生直後の対応、状況確認や 従業員への指示等(2)事業継続体制に移行するための対応、顧客や取引先を 含む社内外の関係者に対する(3)重要業務復旧のための対応を検討する。

⑤事業継続計画書の策定

事前対応や災害時の対応について検討した結果について、災害の影響度に応じた各影響を勘案した事業計画書を策定する。

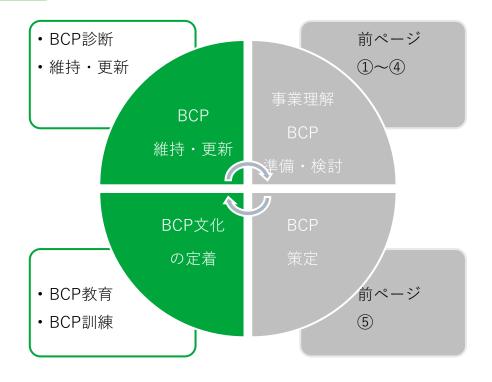


04. CCIのコンサルティング

(2) BCM (事業継続管理) のアドバイス

⑥事業継続計画の定着 (訓練・運用)

災害発生に備え、策定した事業継続計画に沿った対応が出来るよう定期的な訓練の実施。また、必要に応じて事業継続計画書の見直しする。





05. コンサルティング内容

(1)全体進捗イメージ

	主な取組み	詳細	
Phase 1		Step 1 BCPの準備、事前対策	
	経営者・経営幹部インタビュー	目指す姿、課題等のインタビュー	
	事業の理解	(1) 事業への影響度を評価(2) 中核事業が受ける被害を評価(3) 財務状況を診断	
	BCPの準備、事前対策	(1) 事業継続のための代替策の特定と選択(2) 事前対策を検討・実施	
	Step2 BCPの策定		
	BCPの策定	(1) BCP発動基準・体制の明確化(2) 事業継続に関する情報整理の文書化	
	社員説明会の開催	計画・ポリシーの社内浸透	
Phase 2	実行支援、維持・更新		
	BCP訓練への参加	訓練の参加、振り返り	
	BCPの維持・更新	計画・ポリシーの修正・更新	

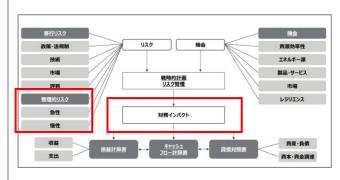


05. コンサルティング内容

(2) オプション

・ 物理的リスクの算出(TCFD提言)

気候変動等による災害等の被害額等を試算リスクを見える化 > 効果的な対策へ



※環境省 気候関連財務情報開示タスクフォース による提言より

- (1) シナリオ分析の目 的設定
- (2) 分析対象の特定
- (3) 気候変動シナリオ の設定
- (4) 財務インパクトの 試算

• IT-BCP

ITシステムの事業継続計画を作成 システム障害の影響を軽減、運用維持











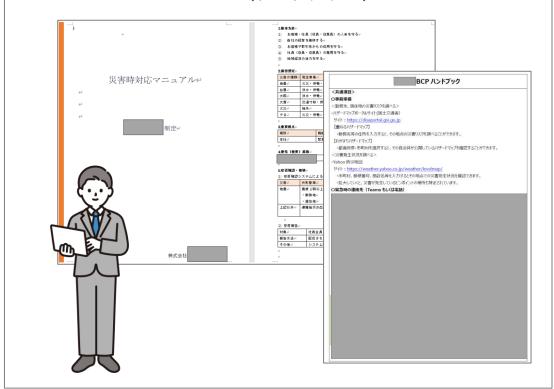
06. 導入効果

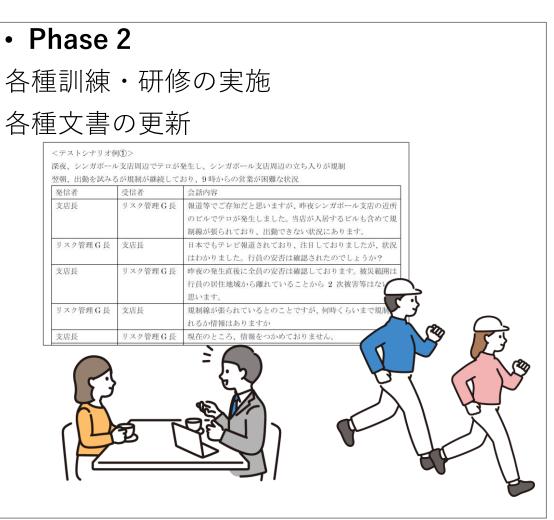
(1) 成果物イメージ

Phase 1

災害時対応マニュアル(会社用)

BCPハンドブック (従業員用)







07. 料金

サポートの流れと手数料について

【ご支援の流れ】

①方針立案 ②課題抽出 ③計画策定 ④実行支援

【基本料金のご案内】

項目	手数料(税抜)
① 方針立案	
② 課題抽出	ご相談内容に応じて
③ 計画策定	お見積りさせていただきます。
④ 実行支援	



CCIのソリューション

コンサルティングメニュー

経営戦略

- ・経営理念、ビジョン策定
- •経営計画の策定
- •個別施策の立案

デジタルマーケティング

- •Web広告導入、運用支援
- •SEO改善支援
- •メールマーケティング支援

業務効率化

- •BPR企画・立案
- •クラウド会計を活用した事務効率化
- •各種業務のマニュアル化

コストマネジメント

- •原価管理体制の構築
- ・物件費削減に関する助言
- •アウトソーシングの受託

人事制度・人材育成

- •人事評価制度の策定
- •賃金制度の設計
- ・階層別・専門別研修の実施

海外展開

- •海外販路の開拓
- •海外拠点の設立に関する支援
- •貿易手続に関する助言

人材紹介

- •最適な人材マッチング
- •独自のネットワーク
- •人材定着サポート

ICT

- •システム導入・更改のサポート
- •独自アプリによる生産性向上
- •社内コミュニケーションの活性化

M&A・事業承継

- •企業の売却・買収のコーディネート
- ・企業価値算定に関する助言
- •経営の承継に向けた社内体制整備



- ・CCIではお客さまの課題を明確にとらえ、お客さまに最適なソリューションを提供します。
- ・CCIグループ各社、各業務提携機関がお客さまの成長戦略をご支援します。







当社のコンサルティングに ついての詳細はこちら

お問合せ



専門コンサルタントが ご相談を承ります。 お気軽にご連絡ください!

LinkedIn



Facebook



コンサルティング事例やセミナー情報を発信中 ぜひフォローをよろしくお願いします!



ご確認事項

- ●本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、CCイノベーションとのお取引を勧誘するものではありません。
- ●本資料に記載されている意見などはCCイノベーションが信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。なお、本資料は、作成日において入手可能な情報等に基づいて作成したものであり、金融情勢・社会情勢等の変化により、内容が不正確なものになる可能性もあります。
- ●本資料のご利用は、お客さま御自身の判断でなされるよう、また、必要な場合には顧問弁護士、税理士などの各種専門家にご相談いただきますようお願いいたします。
- ●本資料の著作権はCCイノベーションに帰属し、本資料の一部または全部を、電子的または機械的な手段を問わず、 無断での複製または転送等することを禁じます。